

6月定例会

など 審議

会期3日間を もって閉会

障害程度区分認定審査会を共同設置

美幌地域3町障害程度区分認定審査会の設置

平成18年4月1日から施行された障害者自立支援法により設置が義務づけられた障害程度区分認定審査会を津別町、大空町、美幌町の3町で共同設置して審査判定業務を行うため、規約を定めるもの。

共同設置の目的は①3町は介護認定審査会を共同設置するなど、地域的な結びつきが強い②単独で設置するよりも事務経費の節減が図られる③各自自治体が単独で、審査会委

員を各方面からバランスよく確保することが困難④既に実施している介護認定審査会に準じて設置する方法が地域の実情に合致し、最も適当との結論に達したことなど。

委員の定数は、10人以内、審査会の執務場所は、美幌町役場内。7月1日施行。

非常勤職員の報酬並びに費用弁償に関する条例の一部改正

障害程度区分認定審査会委員の報酬を定めるもの。

月額1万4700円

例

小型の指定袋の要望に
10リットルの一般ごみ指定袋を導入

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

一般ごみの指定袋に10リットルを導入し、処理手数料を1袋20円に定めるもの。8月1日施行。

一般廃棄物処理手数料の収入証紙に関する条例の一部改正

ごみ処理手数料の収入証紙の種類に新たに20円を加えるもの。8月1日施行。



ロータリー除雪車等を購入

動産の取得

指名競争入札により、ロータリー除雪車及び専用草刈装置一式を車両本体価格2163万円に北海道市町村備荒資金組合が設定する利率で計算された利子分を加算した額で、北海道市町村備荒資金組合から購入。

地域的な結びつきと 事務経費の節減等から

こんなことを決めました

会期・日程のあらまし

20日 開会前に、全道議長会から表彰を受けた3議員（15年以上在職、地方自治の振興発展の功績）に対する表彰の伝達式を行いました。（14頁に掲載）

本会議を開会、会期を3日間と決定した後、町長から4月1日付け職員の人事異動及びグループ制の導入など7件の行政報告を受けました。（要旨は6頁に掲載）

一般質問には5人登壇

次いで一般質問に入り平野、松浦、坂田、大原の4議員が登壇。

21日 前日に続き一般質問を行い大江議員が登壇。

次いで、議員定数等調査特別委員会の調査結果が前崎委員長から報告され、委員長報告に対する質疑では、調査検討の経過等について質疑が続出しました。（内容は5頁に掲載）

その後、固定資産評価審査委員会委員の選任に同意。議案審議に入り、美幌地域3町障害程度区分認定審査会の設置や指定ごみ袋新設関連の条例改正など、町提出10議案をいずれも原案通り可決しました。

議員定数削減の条例 改正案発議

22日 21日に議員発議により提出された議員定数18人を「14人」とする条例改正案を討論を経て原案可決。（要旨は4頁に掲載）

次いで各会計補正予算3件、意見書8件を原案可決、各公社の経営状況報告等7件の報告を受け閉会しました。

平成18年第4回定例議会は、6月20日から22日までの3日間の会期をもって開会され、町長からの7件の行政報告、5人の議員による一般質問をはじめ、議員定数条例の一部改正や各会計補正予算などの審議を経て、予定どおり22日に閉会しました。



議案15件

人事

固定資産評価審査委員会委員



馬場義博氏 (再任)
東1条北2丁目16番地

任期満了に伴い
次の方の選任に同意しました

その他の議決事件

町道路線の変更

9号道路の擁壁改修工事を農業関連補助事業にて実施することに伴い、町道の一部を廃止し農道とするため、9号道路の終点を141号道路から816号道路に変更するもの。



国道9号道路擁壁等劣化の改修工事のため農道へ変更

町道路線の廃止

9号道路擁壁改修工事に伴い、9号道路に接続する873号道路を農道とするため廃止するもの。

未来志向調査研究事業費など追加

- ・ 未来志向調査研究事業費(地域包括支援センター実態調査研究業務委託料など。全額国庫補助) 800万円
- ・ 地域生活支援事業業務委託料(障害者ケアマネジメント業務委託料) 263万6千円
- ・ 障害程度区分認定等審査会

- ・ 町道整備工事(稲美第2官舎敷地内埋設物撤去に伴う道路改良工事) 350万円
- ・ 教育振興事業貸金(職員の子産休・育休代替貸金) 105万2千円
- ・ 図書館図書購入費(寄付金充当) 105万円

特別会計・事業会計

- ・ 公共下水道会計は、稲美第2官舎外周道路の污水管撤去及び布設替工事費の増。
- ・ 病院事業会計は、無停電電源装置、消防用流水検知装置、暖房用温水ポンプ修繕費の増。

- ・ 一般会計補正予算(第1号)
 - ・ 今回の補正は、障害者自立支援及び新介護保険制度の事業を一括して行う地域包括支援センターの実態調査研究事業費や、温室ガス排出削減等計画策定に資する地域新エネルギービジョン策定のための調査委託料などが追加されました。
 - ・ 歳出追加の主なものは次のとおり。

- ・ 一般会計補正予算(第1号)
 - ・ 林業木材産業構造改革事業補助金(グループ付トラック導入補助。全額道補助) 925万9千円
 - ・ 新エネルギービジョン策定事業費(ビジョン策定調査委託料など。全額独立行政法人新エネルギー産業技術総合開発機構の補助) 899万7千円
 - ・ 保育園運営事業貸金(退職保育士の代替貸金) 321万9千円
 - ・ 林業木材産業構造改革事業補助金(グループ付トラック導入補助。全額道補助) 925万9千円

補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計(第1号)	4,100万5千円	96億1,794万5千円
公共下水道特別会計(第1号)	370万円	11億3,760万3千円
病院事業会計(第1号)	385万8千円	17億4,172万9千円

市町村合併等に伴い規約の変更

網走地方教育研修センター組合規約の変更

北見市及び大空町の合併に伴い、構成団体の数を減少させ規約を変更。道知事許可の日から施行。

北網広域圏組合規約の変更

北見市及び大空町の合併に伴い、構成団体の数を減少させ、組合議会議員の定数、組合経費の負担方式を出資比率とするよう規約を変更。道知事許可の日から施行。

北海道市町村総合事務組合規約の変更

非常勤職員の公務災害事務の共同処理を行う一部事務組合に収入役を置かないことができるよう規約の変更。道知事許可の日から施行。